

第2回敦賀市庁舎建設基本計画策定市民ワークショップ 庁内ワーキンググループ

合同会議 会議録

開催日時 及び場所	平成29年12月26日（火）19:00から20:30まで 市役所 別館1階 第1会議室												
出席者	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">敦賀市庁舎建設基本計画策定市民ワークショップ参加者</td> <td style="text-align: right;">20名</td> </tr> <tr> <td>庁内ワーキンググループ</td> <td style="text-align: right;">22名</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td style="text-align: right;">4名</td> </tr> <tr> <td>・契約管理課</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・(株)佐藤総合計画関西事務所・橘設計システム 設計共同体</td> <td style="text-align: right;">4名</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">計 50名</td> </tr> </table>	敦賀市庁舎建設基本計画策定市民ワークショップ参加者	20名	庁内ワーキンググループ	22名	事務局	4名	・契約管理課		・(株)佐藤総合計画関西事務所・橘設計システム 設計共同体	4名		計 50名
敦賀市庁舎建設基本計画策定市民ワークショップ参加者	20名												
庁内ワーキンググループ	22名												
事務局	4名												
・契約管理課													
・(株)佐藤総合計画関西事務所・橘設計システム 設計共同体	4名												
	計 50名												
意見 要約	<p>【分科会① 市民の安全安心を確保した災害に強い庁舎】 …別紙1のとおり</p> <p>【分科会② 市民が利用しやすい親しみの持てる開かれた庁舎】 …別紙2のとおり</p> <p>【分科会③ 人にやさしい環境にやさしいストレスフリーな庁舎】 …別紙3のとおり</p> <p>【分科会④ 行政サービス提供のための機能性に優れ柔軟で効率的な庁舎】 …別紙4のとおり</p>												

今後の開催予定

第3回敦賀市庁舎建設基本計画策定市民ワークショップの開催予定

・・・平成30年1月12日（金）※庁内ワーキンググループと合同開催

意見 要約	<p>【分科会のテーマに関するもの】</p> <p>○新庁舎1階をピロティ化し、平常時は駐車場として、緊急時は避難場所等として利用するとよい。</p> <p>○水害について、河川の氾濫や津波を想定した庁舎としてほしい。</p> <p>○マイクロアンテナ、ヘリポートの設置を検討してほしい。</p> <p>○向こう50年を見越し、最新の機器を導入し、現状に即した建築方法としてほしい。</p> <p>○無電柱化を提案する。</p> <p>○災害時の電気復旧の点から、電気の引き込みを市役所専用にし、一般回線と分離した方がよい。</p> <p>○備蓄スペースについて、避難してくるであろう市民の方もある程度は考慮すべき。また、避難場所として、近隣の空きスペースの確認・把握もすべき。</p> <p>○原子力災害に対する対応策を検討してはどうか。(核シェルター建設等)</p>
	<p>【他の分科会のテーマに関するもの】</p> <p>○バスが回遊できるような仕組みを考えてほしい。</p> <p>○議場と全員協議会室を一体化し、委員会室等も含め、議会のスペースを有効に活用し、避難場所等に活用すべき。</p> <p>○フリーアクセスを提案する。</p>
	<p>【その他】</p> <p>○千葉県白井市のように、旧庁舎を減築して市民に開放する等の再利用することを提案する。</p> <p>○仮庁舎を建設し、敷地内をきれいにしてから建設するべき。北側に庁舎を寄せないような配慮をお願いしたい。</p> <p>○仮庁舎建設費用と1万㎡から8千㎡に減築した際の建設費用の差額を比較して、経済的にどちらに優位があるかを確認してほしい。構想ではある程度の道筋が出ているが、比較した資料が見当たらない。</p> <p>○少しでも市民の負担が軽くなるように配慮をしてほしい。財政措置を受けることを前提に、期限厳守で順序良く進めてほしい。</p> <p>○布田町近辺の水害対策についてお伺いしたい。前回の台風の時に水害の対応をお願いしたが、場当たりの対応しかしてもらえない。</p>

	<p>○土砂災害危険区域の山際等に雨量計を設置し情報集約ができる仕組み等、災害対策本部で有効活用できる情報を収集する仕組みを構築すべき。</p> <p>○原子力災害を含めた計画にすると、より時間がかかり、市民の理解を得られないため、計画自体を延長する等の検討は行っているのか。</p> <p>○工事の発注について、大手ゼネコンでも地元業者でもよいが、工期が短縮されるように配慮して発注すべき。</p> <p>○パブリックコメントを実施する前に市民説明会を実施すべき。</p> <p>○収納スペースを設け、さらに I T 等を駆使すれば 1 万㎡より小さくできるのではないか。</p> <p>○策定委員会やWSメンバーは、過去 5 年程度で建設した庁舎を視察するべき。</p>
--	---

<p>見 約</p> <p>意 要</p>	<p>【分科会のテーマに関するもの】</p> <p>○住民票などの諸証明について、自動交付できないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例：丹南広域組合…丹南カード利用により、広域で取れる。 ・市庁舎以外にも設置する。(公民館 駅) ・証明交付に職員数を割くより、相談業務に職員数を割く方が市民サービス向上につながる。 ・現在 電算処理や自動化についての意識が低く感じる。 <p>○相談室（会議室）も民間団体が借りて使用するようにはできないか。</p> <p>○将来、市民サービスの提供について、情報技術等の進化（AI の進化）により提供のあり方が変化する可能性も考慮に入れるべき。</p> <p>○情報技術等の進化（AI の進化）により提供のあり方が変化したとしても、それを使えない市民が一定数いることを想定したサービスの提供のあり方であってほしい。</p> <p>○ワンストップ窓口</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証明の発行が一つの窓口でできると利便性が高い。 ・相談についても、一か所で複数の相談ができるといい。 <p>○手続きや相談時のプライバシーが守られていないと感じる。</p> <p>原因：相談室の数が少ない。</p> <p>○相談内容により、簡易な囲いのある相談室や個室相談室が利用できると良い。</p> <p>○総合案内から各窓口への連携ができていると市民にとっては便利。</p> <p>○市民団体の活動等を展示するスペースが必要ではないか。</p> <p>○新庁舎の飲食スペースについて、市民や市職員が幅広く利用できるものが良いのではないか。</p> <p>○多目的利用スペースについては、市役所に用事がない人でも気軽に立ち寄れるものであるといい。</p> <p>○市民の談話スペースが欲しい。</p>
-------------------------------	--

	<p>【他の分科会のテーマに関するもの】</p> <p>○会議室の不足…庁内LANを活用し、電子掲示板を使用したミーティングにすれば、会議も減り、必要な会議スペースも減るのではないかと。</p> <p>○部内会議ならわざわざ会議室を使用せず、スタンディングミーティングをしたらどうか。</p> <p>○駐車場の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土日も利用可能であるといい。 ・ (土日利用可能前提で) トイレも解放しているといい。 ・ 駐車場の利用と併せて、土日も解放している売店が設置できないか。 <p>○トイレ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トイレは全て洋式が望ましい。 ・ トイレの配置について、性別による必要数の違いを考慮してほしい。 ・ 多目的トイレ等の数も十分配慮してほしい。 ・ トイレの配置について住民用、職員用の区別が必要ではないか。 <p>○執務空間スペースに書類が溢れているので、管理方法の検討が必要。</p> <p>○どこの窓口に行ったらいいかわからない(課の仕事内容がわからない)ことがあるので、各窓口で何ができるかわかる案内サインがあるといい。</p> <p>○職員の健康増進、集中力の向上などを目的にスタンディング(上下昇降)デスクを導入してはどうか。</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一つの部署で雑多な相談を受けられる部署があるといい。 ・ 市内における観光情報発信、名産品販売にかかる施設が不足している。 ・ 議会関係の部屋について、用途が限られていて、有効活用が図られていないように感じるので、多目的利用できるといい。 ・ 敦賀の歴史的遺産(例:鉄道、松尾芭蕉)を観光に活用してほしい。 <p>←委員内で反対意見あり。このアピールで観光客が増加するか疑問。</p>
--	--

意見
要約

【分科会のテーマに関するもの】

○窓口カウンター

- ・外国人対応のため、窓口インターネットを使った通訳サービスを導入してはどうか。聴覚障がいの方へのインターネットサービスもある。
- ・車椅子に確実に対応できる高さのカウンターを作ってほしい。また、プライバシーが守れるカウンターとしてほしい。相談用の部屋も設置して欲しい。
- ・石川県庁では、ボタンを押せば場所（福祉課前など）を教えてくれる装置を導入している。総合案内で借りることができるようにして、ぜひ導入してほしい。（案内サインにも関するご意見）
- ・点字ブロックは分かりやすくしてほしい。色についても分かりやすく。（廊下・エレベーターにも関するご意見）
- ・聴覚障がい者のために、電光掲示板で順番が来たら番号が表示されるようにしてほしい。敦賀病院にあるようなもの。
- ・職員がカウンターの中で仕事をしているとき、書類の内容が見えないようにしてほしい。
- ・申請書の記載をタブレットのようなタッチ式の入力端末で行うことが出来れば、業務も早く終わられ、ペーパーレスになるのでは。

○トイレ

- ・多目的でないトイレでも付添いが余裕をもって動かせるようにしてほしい。公共施設の中には狭く付添いが動けないトイレがある。
- ・多目的トイレは新庁舎の各階に設置してほしい。障がい者だけでなく、老人、妊婦も使う視点で。

○キッズスペース・授乳室

- ・ある施設ではキッズスペースで子供たちが宿題をして交流するという利用をしていた。ただ、そこまで市役所にいるのかな、とは思う。

○廊下・エレベーター

- ・エレベーター内で車椅子が回転できるように、また、付添いが動きやすいよう幅広く作ってほしい。
- ・廊下についても点字ブロックの上に椅子が乗ることの無いよう、幅広くしてほしい。
- ・廊下の照明について、通常の時間は明るくしていただきたい。具体的な基

準（ルクス）は分からないが、今の状態は暗い。

○案内サイン

・今の庁舎は目の悪いものには難しい。音声案内もない。長浜市役所は廊下が広く、案内板は大きく点字対応もされ、分かりやすかった。

・長浜市役所は入口も4つくらいあって、バスに近い入口、おもいやり駐車場に近い入口などを設けている。周りはアーケードになっていて雨に当たらない。（駐車場、外観にも関するご意見）

・デザイン事務所に頼むと、デザイン料が高くなる。あまり余分なことはせず安く上げるという意見もある。

・ユニバーサルデザインというのは基本的なもの。先を見たものにしてほしい。市役所はモデルになるようなものにしてほしい。バリアフリーのことは市役所が見本になるように。（ユニバーサル全般に関するご意見）

○再生可能エネルギーの活用

・太陽光発電について、市が設置するのではなく、屋根を事業者に貸して設置させてはどうか。パネルは30年もすれば廃棄物になる。

・夜間電力を活用するシステムとしてはどうか。

○見える化モニター

・市立敦賀病院にもあるが、表示するためにどれだけ設備をつけるつもりなのか。大きいパネルを付けなくてもネットで検索して見られればいいのか。

・見えることで電力を使わないという啓発になるのではないかと。

○蓄電設備

・結構スペースがいるのか？屋上に設置するのか？

→（職員）非常時にも使うので、この機会に設置したいと考えている。重量があり高層階に置くと構造に負担となるが、地上に置くと水没のおそれもあり、設置場所は要検討。

○蓄電は鉛電池を使うのか。

→（職員）水素で発電するH2Oneという設備を環境フェアで展示した。非常時にも使えるし、平時でも庁舎電力の一部として活用できる。温水が発生するので、活用策の検討が必要。

・温泉施設に設置すればお湯が無駄にならないのではないかと。

○駐車場・おもいやり駐車スペース

	<ul style="list-style-type: none"> ・長浜市役所は駐車場に一部屋根がある。雨天時に庁舎まで濡れなくてもいけると便利だと思う。 ・障がい者、弱者向けの駐車場は地下ではなく地上に設置してほしい。地下は出入りがしにくい。 ・インターホンで補助を求めることはできるが、今の庁舎のスロープは人によっては少しきついのではないか。 ・距離が伸びてもいいからなだらかにしてほしい。フラットにはできないか。 ・おもいやり駐車場と庁舎の高さをあわせればフラットになる。 ・車椅子のこぎにくいレンガ等の素材はやめてほしい。また、柱と壁が区別できるように、柱をはっきりした色にしてほしい。 <p>(廊下・エレベーターにも関するご意見)</p> <p>○駐輪場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ただ屋根が付いているだけでは放置自転車も発生する。車輪を固定するタイプがいいのではないか。 ・固定するタイプは若い人はできるが難しい人もいる。 ・現在の駐輪場はあまり使われていないように思うが、先々を考えるとある程度あったほうがいいのだろう。柔軟に増やしたり減らしたりできればいい。 ・自転車だけでなくバイクの利用もある。 <p>○バス・タクシーの乗降所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぜひ庁舎の前までバスが入っていただけるようお願いしたい。 ・そもそも、なぜ今は敷地外にバス停があるのか。玄関の前に止まるのが一番便利だと思う。 <p>→ (職員) 一番大きなネックはバスが走るスペースとそれ以外の区別ができていないこと。</p> <p>○充電設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・充電設備は絶対いるのではないか。 ・実際に電気自動車を所有しているが、充電に30分程度かかる。予算がなければ無理に付けなくてもいい。ある市役所は玄関から遠い場所にあり不便。そんな場所ならいらない。 ・公用車を電気自動車にしてはどうか。
--	--

	<p>○高効率照明や高断熱性能外壁・ガラス等の素材の採用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お金の問題がなければ基本構想の通りかと思う。 ・最近発明された断熱塗料は、ベニヤに塗っても快適に過ごせるらしい。そういった塗料を使えば安上がりではないか。 <p>○長期耐久性と空間可変性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の庁舎は仕切れていないように思う。無理に仕切ることは考えなくてもいい。 ・将来的のことを考えると可変性があるといい。職員数も減っていくので、空いた部屋ができたときに可変性があれば市民に使ってもらえるのではないか。後から構造を壊せるような作りであれば、駐車場にすることもできる。 <p>○外観・屋根</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外観を見て、素晴らしいと感じるものになればいいと思う。 ・どこまでお金をかけるか。ある町役場は道の駅と見間違えるくらい立派だが、そこまでののかな、と思う。 <p>○植栽・外構</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が遊べる公園のようなスペースがあればいい。 ・理想は屋上庭園。敦賀の花火がよく見える場所。畑があるような高層ビルもある。 ・展望台をつくってはどうか。 <p>【他の分科会のテーマに関するもの】</p> <p>○危機対策用の自家発電は必ずいる。昔からの軽油を用いる発電機がいいのかと思う。</p> <p>○外国人対応のため、窓口にインターネットを使った通訳サービスを導入してはどうか。聴覚障がいの方へのインターネットサービスもある。</p> <p>○聴覚障がい者のために、電光掲示板で順番が来たら番号が表示されるようにしてほしい。敦賀病院にあるようなもの。</p> <p>○市民が入りやすい庁舎であってほしい。買い物しに売店に行くなど。用事がなくても市役所に来るような雰囲気を作ってほしい。</p> <p>○市役所は行くときは行くが、行かないときは行かない。職員が働きやすいほうにウェイトを置いてもいいと思う。</p> <p>○相談用の部屋も設置して欲しい。</p>
--	--

	<p>○申請書の記載をタブレットのようなタッチ式の入力端末で行うことが出来れば、業務も早く終わられ、ペーパーレスになるのでは。障がい者の方も音声入力が可能になるのではないかな。</p> <p>○職員がカウンターの中で仕事をしているとき、書類の内容が見えないようにしてほしい。</p> <p>○ICT（情報通信技術）取り入れて業務を省スペース化すると、セキュリティの問題が出てくる。セキュリティ対策はユダヤ人が秀でていたとのこと。敦賀に縁のあるユダヤ人にセキュリティ対策をお願いしてはどうか。</p>
--	---

意見約

【分科会のテーマに関するもの】

○レイアウト

・地域福祉課は、窓口がせり出している、椅子も置いてあるなど廊下が狭く、障害のある方や車椅子の方も多いため、カウンターの配置を50cmくらい奥にやるのが理想だと思う。でも、それだと職員が歩きにくく窮屈になる、現状を見ると致し方ない面もある。あと、カウンターが前に出ていると、市民の動線が蛇行してしまうのも気になる。

・課に物を納品した時に置く場所が狭い、もう少し整理整頓が必要である。

・現庁舎が昭和49年に建ったときには、部屋の間仕切りもなく、もともとフリーの構造を想定して建てている可能性がある。市役所は、課単位に仕事をしているので、すべてオープンにしてしまうと、職員も戸惑うかもしれない。テレビを見ていると、新しい企業は、フリーのスペース、朝出勤して仕事を持って好きな場所に移動して、そこで仕事をするというのを見る。このスタイルで行政の職員は慣れるのかなと思う、若い方から年配の方がいるので、年配の方は慣れにくいかもしれない。

・人事異動の面からは、机の移動はなるべくしないで、人の移動だけで対応できるようにしてほしい。現状は机ごと移動しているので、それをなるべく無くせれば。個人の荷物が増えてきているので、その解消も必要になる。紙ベースではなくて電子化が必要になってくる。

・職員の中にも女性職員が増えてきた。女性更衣室やトイレはどうか、そういったところは女性の意見も聞かないといけない。

・他の自治体で議員専用のエレベーターが問題になった。分離も良いが、逆に特別にスペースを作ると、贅沢だと言われてしまう。

・現況、市民の利用が多い部署は1階、一部2階にある。それをもっと集約した方がよいと思う。職員の中の意見でも税務課を1階にという意見もある。色々な意見を集めてベストだと思うものにしたいたいと思うが、消防との兼ね合いもある。双方のレイアウトが大変で、コストもかかってくる。レイアウトは、結論を出すのが非常に難しい。

・役所にフリースペースが必要かどうかは疑問。おもちゃ開発業者等なら色々な発想が出ていいかもしれないが、組織によって向き不向きがある。銀行もそうだが、行政の仕事には向かないのではないかと。悪意のある人もいる中で、行政が性善説にたって、進めていくのは向かないと思う。オープンなスペースではあっても、仕事の内容により偏りは出る。行政の仕事という面では、オープンスペースは向かないと思う。逆に市民の人もどこに行っているのか、戸惑う部分がでてくる。

	<p>○セキュリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口の個人情報保護が徹底されていないと思う。(見ようと思えば) 隣の人が何の申請をしているのかが見える。どこの役所もオープンで開けた窓口になっている。県庁のように部署ごとにドアで仕切っている場合もあるが、そこまでされると受け入れられていない気がする。個人の手続きをする窓口では、プライバシーの問題があるので、場所によって仕切りか何かで分ける必要がある。でも、あまりパーテーション、ロッカー等で仕切ってしまうと、機構改革等で来年からこうしようとなったときに壁を取り払わないと対応できないところが出てくると、それはそれで問題である。窓口と窓口を仕切るか、間隔を設けるかのどちらかとなる。窓口に来る人の中には悪意がある人もいるので、行政という観点からもあまり柔らかすぎてもいけない。やはり、一番大事なのは個人の情報を保護すること。 ・セキュリティを高めれば高めるほど高コストになる。その折り合いをどう詰めていくか。 <p>○会議・ミーティングスペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所のフリーな会議室を市民にも開放してもらえるとありがたい。こういった別館のような部屋なら使いやすい面はある、逆に4階とかなら行きにくい。 <p>○ライフサイクルコストの縮減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に光熱水費が一番のランニングコストになる。それを抑えられる設計にしないと。ある事業所に行くと、個人の机の下に吹き出し口があって、そこから涼しい風が入ってくるものもある。室内は暑いが自分の席にいる分には涼しい。市民の面から言うと、夏場庁舎に入って銀行のように「涼しい」というのが良い。その裏で銀行員がカーディガンを着ているのを見て、もったいないとは思いますが、市役所は、確かに暑い。空調設備等の設備投資やランニングコストは設計当初から考えておかないと、後から追加するのだとコストがかかる。特定の窓口で市民が待っている所は涼しくして、逆に3階の廊下はあまり涼しくなくてもよい。打ち合わせが普通にできる程度であれば。 ・エコなので、率先してやるという意味では多少暑い程度がちょうどよい。 ・作った最初的时候は信じて疑わないが、2～3年後に何でこんなのを作ったのとならないようにしないと。
	<p>【他の分科会のテーマに関するもの】</p> <p>○多目的スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要人を職員が出迎えをしているとき、市民が正面から入りにくい。「すみません、すみません」と言って脇を通ることになり市民の動線が遮られる。

	<p>○飲食スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロビーを待ち合わせ場所に使うことがある。5～6人だと使わないが、2～3人の待ち合わせなら、「市役所のロビーで」となる。市民には、一番分かりやすい場所なので。15分や20分の打ち合わせに使うことはある。 ・地下の食堂は暗い。昼ごはんのときはまだ明るくて良いが、2時、3時に行くと暗い。市役所に限らず、看護大学、福井大学のほか、いろいろな企業が食堂をオープンにしているが、他の施設に入って食事するのは気が引ける面がある。市役所だけでなく食事をするのは入りづらい。 ・例えば、展望レストランのようなものであれば、市民の方も利用しやすくなるのではないか。展望台、明るい、リーズナブルな値段でおいしいとなれば人は来る。本当に庁舎にレストランを入れるにしても、入れ方に問題がなければ何か入れてよいと思う。 ・都会に行くと、普通に庁舎内にコンビニが入っているが、周りのコンビニから反対意見が出るかもしれない。 ・リラ・ポートを建てる時にも宿泊施設を建てようと言ったときに、市内の宿泊業者から経営を圧迫すると言われた。その時にそうじゃない、敦賀市を発展させるために、必要だと市役所が率先していうべきことは言わないといけない。言いにくい部分があるかもしれないが、市民としてそこはおかしいと思う。 <p>○ワンストップ窓口</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップというのであれば、合同庁舎や嶺南振興局、外部団体の窓口を作るとか集約をして、縦（高層階）に延ばせば、展望台もできるし。人口減少で大事になってくるのは、敦賀市以上に美浜以西の人口は減少傾向にある。敦賀の存在が嫌でも相対的に浮き上がってくる。将来的に嶺南中核都市となるかもしれない、その時に嶺南振興局の機能も集約できるようにしないと。新幹線も小浜を通ります。小浜に中心が移ることはないとは思いますが、地の利、地政学的に明らかに敦賀市が重要となる。そのときに庁舎機能が果たせるのか。 <p>○議場・傍聴席</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の感覚では、議事堂はある程度質素にしないとイケない。開かれた議会ということを考えても、議会だけに議事堂を利用できないとなるとコストがかかってくる。議会が無い時の利用方法を考えないとイケないかもしれない。建てられた当時は体の不自由な人のことを配慮していなかったのかもしれないが、階段があったり、奥まったところにあたりるので、開かれた議会とは言えない気がする。改善点はあると思う。議員のなり手の問題にもなるが、市議会は日中するので、働いている人は中々議員になりにくい。
--	--

	<p>それを開かれた議会にしていこうとすると。今日の会議にしても夜間にしたのは、働いている方がいるので日中は避けたのではないかと思う。一般のサラリーマンの方も議員になれるような形にしていかないと。前回の見学で、議事堂、委員会室を初めて見て、こんな立派な部屋があるのかという方が多くいた。可能ならば普段も調整して使っていいというルールを作る必要がある。議会の方もこの期間は絶対に使わないように設定するなど、うまく利用できれば。国会等を見ている、部屋が必要なのは理解できる。役所のロビーで中継テレビを見られるのもいいが、一日中おられても困るかもしれない。どこかでガラス張りの議会が話題になったが、本当にガラス張りにすると、清掃面のコストもかかってくる。</p> <p>○キッズスペース・授乳室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもをキッズスペースに預けてなどよく聞く、子どもが小さいときは奥さんは行けないので、自分が手続きに来ていた。そういったサービスがあれば、自分は仕事に集中して、奥さんが手続きにも来ることができた。使う側の細かい要望を言えば、そういった意見も出てくる。 ・キッズスペースも考えているという発想は良いが、子どもの対応を職員ではできない、そうなる外委託になって金額がかかる。サービスを向上すると、コストがかかる。市民にいい顔をしてもうまくいかない面もある。 <p>○駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷物搬入のときに駐車場の位置がスロープに近いところに止められればよいが、常に空いているとは限らない。荷物が多いうきに車を付けられない、駐車場の舗装・1階のタイルがガタガタで運びづらい面はある。
--	--

第3回敦賀市庁舎建設基本計画策定市民ワークショップ 庁内ワーキンググループ

合同会議 会議録

開催日時 及び場所	平成30年1月12日（金）19:00から20:00まで 市役所 別館1階 第1会議室
出席者	<p>敦賀市庁舎建設基本計画策定市民ワークショップ参加者 18名</p> <p>庁内ワーキンググループ 25名</p> <p>事務局 ・新庁舎整備室（契約管理課） 4名</p> <p>・(株)佐藤総合計画関西事務所・橋設計システム 設計共同体 4名</p> <p>・傍聴者 1名</p> <p style="text-align: right;">計 52名</p>
意見 要約	<p>【分科会① 市民の安全安心を確保した災害に強い庁舎】</p> <p>…別紙1のとおり</p> <p>【分科会② 市民が利用しやすい親しみの持てる開かれた庁舎】</p> <p>…別紙2のとおり</p> <p>【分科会③ 人にやさしい環境にやさしいストレスフリーな庁舎】</p> <p>…別紙3のとおり</p> <p>【分科会④ 行政サービス提供のための機能性に優れ柔軟で効率的な庁舎】</p> <p>…別紙4のとおり</p>

見
約
要
意

【分科会のテーマに関するもの】

○新庁舎1階のピロティ化について

・ピロティ化について、震災に強い庁舎を目指すに当たり、構造的に弱いのではないか。

→（職員）阪神淡路大震災でつぶれているものがあつたのは事実。

・駐車場確保の観点からは良いと思われる。

→（職員）防災の観点からは、特に水害と地震の2つの対策が必要となるが、水害にはいいが、地震に弱いのでは意味がないため、慎重な調査が必要。

・駐車場確保について、南面が広いので、ピロティ化までして確保する必要はないと考える。

→（職員）地下階を設けないことは水害対策として優位であろうが、ミサイル対応だと地下が安全と言われている。避難場所の想定はあくまで補助的なものだと考える。

・津波の可能性はないのか。想定以上のもの（例えば10m）の検討はしているのか。

→（職員）津波の発生方法が異なるため、太平洋側と比較して日本海側は大きな津波の想定はない。県が実施した津波シミュレーション結果によると敦賀湾の津波の想定規模は約2.5mであり、松原海水浴場で2m強の高さなので、内陸側までは来ないと想定されている。

・おおい町や高浜町の原子力発電所の津波想定は4～5mとしているのだから、それを考えて想定すべきではないか。

→（職員）裏付けの資料として県の津波シミュレーション結果に基づくハザードマップを用いており、ハザードマップ上は市内では対策は不要となる。

・ハザードマップ上の津波2.5mの想定で、それを超えるものが来た場合に問題になるのではないか。

→（職員）何メートルを想定すれば絶対大丈夫という根拠は何もない。安全面を考慮した場合、津波対策も考慮すべきとは考えるが、根拠は必要。大きく想定しすぎても費用がかかるだけとなるため、そこはある程度の線引きが必要であろう。

・ピロティ化すれば1階は浸水しても大丈夫となるから、津波も含めて対策になるのではないか。

→（職員）1階部分のピロティ化は、アイデアの1つとしてあげさせていただく。ただし、実際に検討した結果、意見が採用されない場合もあることをご了承いただきたい。1階部分のピロティ化は、その分駐車場を広くとれるので、建設面積を広げる等の検討もできると思う。

・開発行為等で調整池を設置することがあるが、設置が必要となるのか。

→（職員）開発行為等で調整池の設置が必要となる理由は、その敷地の地

	<p>目が田んぼ等から宅地等に変更されることにより、その場所に降った雨が敷地外に、雨水として一時的かつ大量に流出することで、水路や道路等が溢れることを防ぐための施設で、すでに宅地化されている場所に建設のための調整池設置は必要がなく、また設置したとしても効果は薄いと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 笙の川の氾濫対策として、調整池は有効ではないのか。 → (職員) 仮に笙の川が氾濫した場合、川の氾濫による水量と調整池の規模が違いすぎるため、1万m³程度の調整池では効果はないと思われる。 ・ 水害対策も大事だが、雪害対策は検討しているのか。駐車場の除雪や排雪場所等も検討すべきではないか。 ・ 安全な庁舎は、お金をかければ何でもできる。原子力発電所は、立地によっては火山灰のリスク等、何万年に1度の災害でも検討しているが、庁舎については54億の制限がある以上、ある程度割り切って進めないに進まない。 ・ 原子力災害については、割り切ってというわけにはいかないように思う。現庁舎ではどの程度までここにいるという基準はあるか。 → (職員) 線量の数値基準によって避難指示等が出される。庁舎については、コンクリート施設なので木造施設より遮へい率が高いが原子力防護対策を講じていないため、万全かという万全ではない。 <p>○原子力災害の対策について（原子力防護施設の建設等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原子力対策関係の工事に携わったこともあるが、財源ありきの話であり、現段階での議論は難しいのではないか。 ・ 原子力災害に対して、100%防護は無理でも、何らかの対策を検討すべきではないか。その対応がこの計画策定でできるのか疑問である。対策を検討しようとしたら、更に多くの時間を要し、時間が足りない。 → (職員) 北海道泊村や新潟県柏崎市、近いところでは高浜町など、国内で庁舎に防護対策を実施している例は6件ある。小さな庁舎であれば、建物全体に施すこともできるが、大きな庁舎だと全体は難しいため、災害対策本部室だけ実施した例もある。 自治体の防護対策とは、施設内を陽圧にし、外部の汚染された空気を施設内や室内に入らないようにすることを指す。 → (職員) 防護はある程度可能であり、重篤な患者用として、敦賀病院も一部実施済みである。他には、西浦小中、常宮小、東浦小中、敦賀医療センターには防護施設が設置されている。庁舎建設の際には、一部設けるのは有効だと思う。 ・ 使用する状況になった場合、6万人が避難しなければいけない状況であるので、起こらないにこしたことはないが。 → (職員) 最悪のシナリオを想定した場合、避難指示等も含め、司令塔は残り続けるので、何らかの対策は必要になる。 ・ 対策を施し、最後まで対応する姿勢を示せば、市民感情としては安心できる、という部分はある。 <p>・ 実際問題、ほとんど避難してしまうだろうから、一部の対策でよいと思う。</p>
--	--

→（職員）広域避難も行うため、市民の方が市役所に避難してくることは考えにくい。今回の庁舎建設とは別に、原子力災害の対応については市民の方にご理解いただきたい部分ではある。

○マイクロアンテナ、ヘリポートについて

・（職員）福井県防災情報ネットワークの一環として、防災センター屋上に設置済みのため、新たな設置は必要ないと思われる。

・落雷等のリスクへの対応も検討した方がよい。

→（職員）避雷針は設置済みだが、なかなかそこに落ちるとは限らない。取れる対策はしているため、今後も継続していく。

・新庁舎の建設位置はどのあたりを予定しているのか。北側に寄った場合、日照権などの問題は大丈夫なのか。また、庁舎北側の道路は冬の時期に日差しが悪いと凍ってしまう。消防の出動等に影響が出ることも考えられるので、その辺も考慮すべきではないか。

→（職員）冬の時期の凍結は、日影部分はなかなか溶けない。凍結防止剤等の対策をするしかないのが現実である。道路凍結は担当課が個別に対応するようにし、建設場所の決定に影響が出ないように対応する。

→（職員）消防庁舎は、出動の関係で道路にある程度面していないといけないのではないかと、と思われる。西向きに建設しても、効率的な出動はできないので、建設位置は敷地北寄りで北向きになると思われる。路面凍結だけではないが、周辺環境に配慮しながら、配置決定や建設工事をしていくべきだと思う。

→（職員）仮庁舎建設の話題も出ていたようだが、建設しない現在の状況では北側しかないと思う。現庁舎を取り壊してから建設すれば、場所も自由にできるだろうが、費用や時間的に難しい。

・ヘリポートについては、特にドクターヘリのことを想定している。あるだけで安心するのではないかと思い、提案させてもらった。

・駐車場等の敷地に設けて受け入れできるようにしてはどうか。

・ヘリポートを駐車場に設けるアイディアは良いように思う。

→（職員）ヘリポートの設置には条件が定められており、条件上現在の敷地では屋上への設置しかできない。

→（職員）気比の松原で薬剤散布をヘリで行っているが、浜グラウンドで積み込みや離発着を行っている。無理に屋上に設置しなくても、グラウンドや運動公園を活用するという方法もある。

・条件がクリアできないのであれば、無理に設置することはない。

・ドクターヘリの運用については、考えていかなければいけないのではないかと。

→（職員）福井県にドクターヘリはなく、防災ヘリがあるのみである。

○電気の引き込みについて

・（職員）一般的には、大きな施設の場合、2系統で引き込みを行っている。現庁舎は1系統の引き込みしかなく、引き込み2系統化は盛り込むべきだと考える。また、一般回路と非常用回路についても、施設内で確認できるよう

	<p>にし、しっかり使い分けを行うべきだと考える。</p> <p>→ (職員) これは当然すべき内容なので、建設時に採用されるよう提案していく。</p> <p>○最新の機器導入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(職員) これはもちろん当然のことではあるが、バランスを考えて導入していく必要がある。 ・導入には、初期コスト以外に維持管理コストも考慮すべきである。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本構想P 1 6 建物構造について、建設費用を安くすべきだと思うし、防災として地震と水害については完ぺきな対応が必要と考える。しかし、基本構想P 2 7 庁舎の規模は延べ床面積1万㎡で4～5階建てと限定されているが、免震構造を採用する場合、建築面積が狭い方が安くなるのではないかと思う。 <p>基本構想に記載されている内容だけに捉われず、建設規模と建設金額のバランスを考えてほしい。必要な機能を保持しつつ、最も安くなるように検討してほしい。</p> <p>外見についても華美になり過ぎる必要はないし、建設費用が安くなるのであれば、高層でもよいのではないかと思う。</p> <p>→ (職員) 建設費用を抑えつつ、災害に強い庁舎を目指すように検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てを市庁舎に入れる必要はないのではないか。教育委員会を図書館に持っていく等分散化を検討し、引いては減築も検討すべきではないか。 ・パブリックコメントの前に市民説明会を実施すべき。 ・市民WSでは、僅か20名程度の意見しか集約されないが、市民説明会であればより多くの意見が集められる。 ・市民WSと策定委員会の合同会議をあと2回は行ってほしい。 ・市民WS委員向けに先進地視察を実施してほしい。 <p>【他の分科会のテーマに関するもの】</p> <p>特になし。</p>
--	---

見 約 要 見 約	<p>【分科会のテーマに関するもの】</p> <p>○窓口について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報（プライバシー）の保護のため、窓口一か所あたりのスペースを広く取るとすると、現在想定している新庁舎の面積規模では、執務スペースを圧迫し、結果窓口数が減ってしまい不便になるのではないかと懸念がある。窓口スペースを広げるだけでなく、スペースごとに音楽を流して、他の窓口に聞きとられにくくするという対応方法もあるのではないかと。 →（職員）音楽を流すという対応について、市民が窓口を利用する際の妨げとなることを懸念しているが、利用する側としてはどうだろうか。 →音楽の大きさや種類も関係するが、妨げにはならないと思う。 ・証明書を発行する窓口において、手数料を支払う際に、現金をチャージする機能がついているカードやデビットカード等を用いた支払が可能な端末を設置しておけば、現金でのやりとりにかかるミスの予防に繋がるとともに、窓口で対応する人員の削減も可能になるのではないかと。 ・（職員）新庁舎の整備にあたり、証明書のみを交付する窓口の設置を検討している。また、証明書を交付する際に、現行の名前で案内する方法から、受付時に番号を交付し、その番号で案内する方法が採用できないか検討している。 →プライバシーを守る、交付間違いを予防するという観点からは、受付番号での案内という方法はいいと思う。 →受付番号を交付することについて、市民が利用方法に慣れるまで混乱が発生することが想定されるので、事前周知や実際に番号を交付するところに期間限定で職員を配置して説明を行うなどの配慮が必要だと思ふ。 ・（職員）新庁舎における情報発信体制として、庁内各所に電子掲示板を整備し、証明書が交付可能になった受付番号等をお知らせできないかと検討している。聴覚障害を持っている方への配慮という面でも設置する必要性が高いと認識している。 →病院のような大きな掲示板もあると高齢者の方にとっても見えやすく、わかりやすいのではないかと。 ・市民課を除いて現庁舎では12時から13時の間消灯しているが、新庁舎ではLED照明の採用などで省エネ化が進むと想定されると思うので、新庁舎では当該時間帯の消灯は必要ないのではないかと。 <p>○相談室について</p>
-----------------------	---

	<ul style="list-style-type: none">・可能であれば、民間団体が借りて使用できるといい。本庁舎とは出入口が区別され、休日でも利用できるといい。 <p>○飲食スペースについて</p> <ul style="list-style-type: none">・飲食スペースを設置し、市民利用を前提とするなら、眺望を考慮し上層階に設置した方がいいのではないかな。・大学に設置されている食堂を参考に、市民も職員も利用するというスタンスで設置するのであれば、見晴らしの良いところに設置した方が新庁舎のPRになるのではないかな。・「気軽に行きやすい市庁舎」というイメージを持ってもらうための手段として、または地域のコミュニティ形成の場ということで飲食スペースを定義してみてもいいのではないかな。 <p>○総合案内について</p> <ul style="list-style-type: none">・現状の総合案内だと分かりにくい。玄関から入って、正面に案内が設置されていると分かりやすい。また、手続き先まで案内してもらえるとなお良いと思う。 <p>○「市民利便性向上」について</p> <ul style="list-style-type: none">・新庁舎整備という施設面の整備に併せて、行政サービスについて、市の職員及び市民双方の意識改革が必要だと思う。
--	---

意見
要約

・(職員) 冒頭、第2回ワークショップの議事録を紹介した。また、第2回ワークショップの意見の中で、他分科会のテーマに関する意見については、各分科会で検討することを報告した。

第2回の意見を「ユニバーサルデザイン」「環境対策・駐車場」ごとにまとめた資料を提示し、資料への追記修正と、その他意見を発言いただいた。あわせて、他分科会のテーマに関するご意見については、各分科会で検討することを報告した。

【分科会のテーマに関するもの】

○トイレ (洋式、和式について)

・和式は嫌だという年配の女性が多い。和式はしゃがむのが大変。どの年齢層をメインで考えるかで変わってくる。年配の方が多いのなら洋式がいいのでは。

・和式でないと用が足せないという方もいる。使う人が多いトイレに一か所あったらいいのでは。

・和式のメリットは、便座に触れないことと排便しやすい座り方と聞いたことがある。健康志向を受けて和式が増える可能性もあるが、膝の痛い人は洋式がいいだろう。

・和式で作っておいて、使われなければ洋式に切り替えられるように作っておけばいい。

→(職員) 最低一か所あればいいが、なくてもいいかな、という意見かと思う。細かい設計の詰めの段階で検討する。

○トイレ (盲導犬用について)

・盲導犬用のトイレを作してほしい。駐車場の隅でもいい。(駐車場にも関するご意見)

○廊下・エレベータ (点字ブロックについて)

・(職員) 長浜市役所は駐車場から総合案内まで点字ブロックが設置されており、総合案内まで来ていただいて一緒に案内するという考え方。新庁舎の案内誘導方法によって点字ブロックがどこまで必要か検討したい。今は1階奥の地域福祉課まで設置されており、なるべく点字ブロックはあったほうがいいと考える。設計のコンセプトの中で検討を進めていきたい。

○ストレスフリー全般 (BGMについて)

・BGMが静かに流れている雰囲気がいいと思う。その中で行政チャンネルの案内を流してもいい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街のようにハーバーステーションを流してはどうか。BGMがあれば待ち時間も短く感じるのでは。 <p>○蓄電設備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H2oneの水素タンクは安全性に問題はないのか。市役所が火事になった時に、水素タンクがあるために被害が拡大することはないか。 <p>→（職員）安全が確保された上での設置となると思う。ただし、現時点で100%担保できる訳ではない。安全に水素を放出する方法があると聞いている。</p>
	<p>【他の分科会のテーマに関するもの】</p> <p>○業務継続計画（防災拠点強化検討部会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長浜市役所にはいくつものマンホールトイレがあった。マンホールトイレについても検討していただけたら。 <p>○情報の発信・受信（多目的機能分会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BGMが静かに流れている雰囲気がいいと思う。その中で行政チャンネルの案内を流してもいい。 ・商店街のようにハーバーステーションを流してはどうか。BGMがあれば待ち時間も短く感じるのでは。 <p>○その他利便機能（多目的機能分会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役所でもらった書類を郵送するときは、郵便局へ行くか、道路沿いのポストに投函するかどちらか。市民ホールにポストがあれば便利ではないか。切手が買える所も市役所内にあると便利。 ・銀行の窓口もあると便利ではないか。 ・障がい者対応の自動販売機を設置してほしい。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所の職員が働きたいようにすることで、市民にとってもいい庁舎になるのではないか。 ・備品で再利用できるものはしてほしい。希望者に引き取ってもらってもいいのでは。

意見要約

【分科会のテーマに関するもの】

1 窓口業務課レイアウト

○ユニバーサルレイアウトの採用について (④—i—a レイアウト)

・(職員) 現況は、机の移動をすると、レイアウトが悪くなるため、フリーオフィスにして、人のみの移動にしようという考え。

(参考事例) 川崎市の区役所

・(職員) 間仕切りのないレイアウトは、年度末の異動の際には、人のみの移動で可能となる。什器などの新規購入は必要となってくる。

・庁舎が新しくなると、今ある机などはどうなるのか。

→(職員) 既存の机など、残せるものは残して考えていきたいが選択は狭まる。家具メーカーからの提案では、全て入れ替える自治体が多いとのこと。

・(職員) 現在1階は、職員数が多いため、課及び職員の配置にバラつきがあるので、配置について考えなければならない。

・現状は、異動の時、机はどう移動するのか。

→(職員) 机を置いて中身だけ移動する。課内だけの異動では、机ごと移動することもある。現在の市役所は、フリーアクセスフロアではないため、FAXやプリンターなどによって課のレイアウトを考えているので、制約され、自由が利かない。

・役所は職員の荷物が非常に多いと考える。ユニバーサルレイアウトにすると、職員の不満もでてくるのでは。ワゴンを個人貸与し、ワゴンの収納量までを個人の荷物とし、それ以上の物については、自宅に持ち帰るようにするなどが必要。

→(職員) 異動になった際、不要な書類は捨てる必要がある。

・ユニバーサルレイアウトのメリットは良いが、長机では、個人の業務スペースに明確な区分けがないので、仕事は捗るのか、という考え方もある。

・職員の慣れは必要。職員の方の意見を参考にしてはどうか。

・官公庁にユニバーサルレイアウトが馴染むのか疑問に思う。

・プライバシーの観点からも、カーテンやパーテーションが必要な場合も出てくる。

→(職員) 検討が必要。レイアウトには、役職順も検討していかなければ

	<p>ならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝出勤するとスイッチでランダムに席順が変わるのも良いのではないか。 (民間企業で事例あり) ・ユニバーサルレイアウトは、机上整理できる人とできない人で差が出てくる。 → (職員) クリアデスクの考えを持って、終業時にはデスクには書類を置かない態勢となる。 <p>○窓口カウンター・イスのレイアウト・通路について</p> <p>(参考事例) 青梅市役所、町田市役所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(職員) ユニバーサルデザインの観点から、通路幅や機能を確保してイスやカウンターを配置し、執務スペース、窓口スペースについては、バリアフリー基準に基づいたレイアウトとする。 ・ユニバーサルデザインにより通路スペース等が拡張されることで市民の憩いの場となるようなスペースができるのでは。 ・敷地内のどこにどれだけの規模の庁舎を建てるのかということによっても違ってくる。 ・ユニバーサルデザインでスペースが確保されることで、冷暖房のコストもかかることが考えられる。 ・贅沢にスペースを取りすぎる可能性もあるのでは。 ・コストのことを考えるとどうかなとも思う。 → (職員) 残業をする課だけ、スポット的に空調が使うことができれば良いと思う。 ・市役所が実施することで、他の事業所が実施するところもある。見本となるような庁舎となれば良い。 <p>○セキュリティー関係について (④-i-b セキュリティー関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(職員) 共有スペースと執務スペースを明確化しエリアを分ける。業者を立ち入らせないような工夫が必要かなと思う。設計期間中は業者等が入れないよう柵を設けていたこともある。 ・金融機関の窓口のような低いドア状の仕切りを設ける方法も良いのでは。 <p>○バックヤードについて (④-i-c バックヤード)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休憩スペースは各フロアごとに必要か。コンビニのような休憩スペースも
--	--

良いのでは。倉庫になってしまわないか。

→（職員）休憩スペースは、昼休み中1時間の利用を考える。自席で昼食をとっているが、窓口対応が必要な課は交代で休憩スペースを利用するような使い方となる。

・一般市民でも使用できる休憩室が良い。

・シャワー室までいるのか。

→（職員）今も宿直室にシャワー室がある。

・泊まりで業務にあたる職員もいるのか。

→（職員）道路河川課などは、除雪対応で夜間業務にあたることもある。仮眠スペースがないため、会議室で仮眠を取っている。シャワー室が本当に必要かどうか検討しなければならない。

・使う頻度が高ければ良いが、年に数回程度または、常に同じ職員だけが使うのならば必要ないのでは。

→（職員）現在あるシャワー室の使用頻度等を検証する必要がある。

・災害時には、庁舎は避難場所としての機能はあるのか。（付近の住民だけになってしまう可能性があるが。）

→（職員）市民ホールまたは、コミュニティーホールの設置を考えているので、ここで対応することはできると考える。災害時には、停電等も考えられ、電源確保が必要となってくる。通常だと、軽油の非常用発電機が必要となるが、水素を利用した発電システム H2One を積極的に検討しようとしている。採用となれば、役所としては珍しいシステムとなる。

2 ライフサイクルコスト削減

○自然採光、自然換気の促進について（④－ii－f ライフサイクルコストの削減）

・現在は、太陽光発電は何キロワットなのか。

→（職員）防災センターに太陽光発電はあるが、スペースの問題もあり、防災センター全ての電力を賄うことはできていない。（防災センターは、10キロワット）

・床吹出空調は、維持管理の面では、どうなのか。

・吹出口をつけたところで、効率は良くなるのか。

→（職員）吹出口の場所については、検討が必要

	<p>○長寿命化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どれだけの年数を目指すのか。 <li style="padding-left: 20px;">→ (職員) 減価償却上は、50年。実際はそれ以上になる。目標は70年。 ・ 鉄骨造になるのか。 <li style="padding-left: 20px;">→ (職員) 鉄筋コンクリート造になると思う。耐用年数は鉄筋コンクリート造のほうが長い。 ・ 今の庁舎で建築してから何年か。 <li style="padding-left: 20px;">→ (職員) 43年。減価償却年数は50年。耐震の問題が一番にある。 ・ (職員) 光熱費を今後削減できる方法を考えて行く。 ・ 最近では、トイレの排水に雨水を利用した建物もあるというが得するのか。 <li style="padding-left: 20px;">→ (職員) 水を貯められる場所があればそういった機能を活用することができるが、水の質は上水道に比べれば落ちるため、機器への影響が考えられる。検討することが大事だと思う。 ・ この庁舎は解体時に突出してコストがかかる建物なのか。使っている時の利便性の方が大きいと思う。 <li style="padding-left: 20px;">→ (職員) 解体時のコストも考慮した構造を考えるのは、優先度としては低い。市民の利便性を優先して比較検討していく。 <p>○書庫・倉庫について (④-i-e 書庫・倉庫)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (職員) 文書管理について、民間業者はどのように管理しているのか、何か良い案があれば意見をいただきたい。 <li style="padding-left: 20px;">→ 1年たっても使用しない書類は処分する。 <li style="padding-left: 20px;">→ 東京などは土地代が高いので、社員一人一人が占有している面積がどれだけのコストを占めているのかというコスト意識を持たせる方法も大事だと思う。 <li style="padding-left: 20px;">→ 重複資料を防ぐため、属人化せず共有化を徹底することが大事。
	<p>【他の分科会のテーマに関するもの】</p> <p>○キッズスペースについて (ユニバーサルデザイン分会)</p> <p>(参考事例) 青梅市役所、町田市役所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キッズスペースには、保育士がいるのか。キッズスペースを設置することで職員の負担になってはいけない。

<ul style="list-style-type: none">・保育士のキッズスペース交代勤務はどうか。・保育士ではなく、専属職員の常駐程度にしたい。・キッズスペースはあったら助かるが、子どもたちが怪我などした場合困るのでは。親がいなければならないと、スペースを作る意味がない。・市役所で怪我などがあれば問題になる。 →（職員）目が届く場所への設置が必要と考えている。 <p>○コミュニティスペースについて（多目的機能分会）</p> <p>（参考事例）福島県須賀川市 市民共同スペース</p> <ul style="list-style-type: none">・市民共同スペースを土日開放することは問題では。・市民共同スペース利用時は利用料を取るのか。・申請をしなくても、市民は使いたい時に使用できるのが理想。・ユニバーサルデザインなどで作って結局利用されなければ意味がない。ある程度使用実績のある先事例調査が必要ではないか。・敦賀ならではの庁舎を作って欲しい。・展望レストランのアイデアは好評。・最上階にレストラン、キッズスペース、展望台、コミュニティスペースを集約しても良いかもしれない。・地下の食堂は入りづらい。
